

〈議会報告〉 2020年8月21日、日本共産党春日部市議団

9月定例議会 24日（月）開会

令和元年度決算 27億円2年度に繰り越し

複合型子育て支援施設 (株)コマームに指定

24日（月）、市議会9月定例会が開会します。会期は9月18日（金）までの26日間で、議案は条例の一部改正、令和元年度決算など26件です。

また、請願は「少人数学級の実施を求める請願」（新日本婦人の会春日部・庄和支部）、「消費税をゼロにすることを求める意見書の請願」（消費税の廃止を求める春日部連絡会）、「性的少数者のパートナーシップ制度の導入を求める請願」（個人）の3件です。

令和元年度の実質収支は27億円（黒字）

令和元年度の一般会計決算の歳入は734億円で、歳出は698億円です。差し引き36億円ですが、今年度に繰り越すべき財源である9億円を除くと実質的な繰越金は27億円となりました。（黒字）

普通会計の積立金（貯金）は約99億円で、そのうち財政調整基金（市が自由に使える貯金）は、約29・8億円で、昨年度に比べて12・2億円減少しました。コロナ対策など市民の切実な要求に応える必要があります。

利益を目的とする株式会社への指定管理は問題！

来年4月に、八木崎にオープンする複合型子育て支援施設（ふじ学園・八木崎保育所）には2社の応募があり、(株)コマーム（川口市）を5年間の指定管理者とする議案が提案されます。

障害児の療育を担う児童発達支援センターが、民間事業所へ指定管理されるのは県内で初めてのことです。ふじ学園は長年にわたって直営で運営されてきました。経費削減を理由に、利益を目的とする株式会社へ管理・運営を委ねることは、継続性・専門性からきわめて問題です。

医師会へ委託の「発熱外来」は12月まで延長

令和2年度補正予算（第6号）5・4億円の主な内容は、左表の通りですが、小児救急夜間診療所（市役所第二別館1階）に開設した「発熱外来」は、12月ま

で延長されます。 感染拡大抑止には、PCR検査を大規模に実施して陽性者を隔離・保護することが必要です。

2年度補正予算(第6号)

- ・連続立体交差推進事業
用地買収 2億9462万円
- ・市道の維持補修 5665万円
- ・会之堀川のしゅん濇、調節池
水路の維持補修 3875万円
- ・武里南小の屋上防水、食堂空
調機修繕等 5877万円
- ・発熱外来延長 2800万円
- ・ハザードマップ作成 1750万円

9月議会の日程

8月24日 開会、議案の上程
8月27・28・31日、9月1日
議案の本会議質疑
9月3・4・7・8日
各常任委員会審議
9月10・11・15・16日
市政に対する一般質問
9月18日 討論・採決、閉会
傍聴は自粛をお願いして
います。本会議はネットで
ご覧いただけます。